

豪華キャスト&日本映画史上最高の“仕掛け”があなたに挑む。 ついに100万部突破!現役医師による傑作小説、待望の映画化。

栄光のチーム・パチスタに一体何が起きているのか?
連続して起こる術中死。犯行現場は、半径10cm。衆人環視の中、実行された究極の完全犯罪。容疑者は7人の天才。
にわか探偵医とキレモノ役人のコンビが、未踏の謎に潜入する・・・。

INTRODUCTION

第四回『このミステリーがすごい!』大賞受賞のベストセラー「チーム・パチスタの栄光」(宝島社刊)が、ついに待望の実写映画化。現役医師・海堂尊(かいどう たける)が描くコミカル、かつリアルなミステリーは06年2月発売、早々に映画会社・テレビ局各社25社による映像化権のオファーが殺到した話題作。刊行から一年を経過した今も常に平積みが続いており、07年秋の文庫化で100万部を突破。「チーム・パチスタ」旋風が吹き荒れています。主人公・田口と白鳥というコンビ2人の抜群なキャラクターが人気を呼び、続編「ナイチンゲールの沈黙」、三作目「ジェネラルルージュの凱旋」もハイペースで部数を伸ばしています。また、白鳥の部下を主人公にした番外編「螺鈿迷宮」(角川書店刊)も好評です。

注目の豪華キャストには、メスが持てない&外科は全くのシロウト・心療内科医師・田口公子に、日本を代表する美しさと個性的演技が魅力の女優・竹内結子。厚生労働省の破天荒なキレモノ役人・白鳥圭輔には、常に独特の存在感で観客を魅了する俳優・阿部寛。天才パチスタ医師に吉川晃司、チーム・パチスタメンバーには、池内博之、玉山鉄二、佐野史郎、田中直樹、井川遥、田口浩正と人気・実力・個性を兼ね備えた豪華出演陣にも注目が集まります。

監督は、「アヒルと鴨のコインロッカー」で才能を評価された新鋭・中村義洋がシャープな人間描写と豊かなエンターテインメント感覚で、全く新しい日本映画を創造します。

パチスタ手術とは?

拡張型心筋症に対する非常に難易度の高い手術で、創始者の名前を取ってパチスタ手術と呼ばれている。肥大した心臓を切り取って小さくし、心臓の収縮機能を回復させる。国内では、この映画の医療指導を行っている須磨久善先生が、パチスタ手術を1996年に初めて成功させている。

STORY

東城大学付属病院では、成功率60%といわれる心臓手術“パチスタ手術”の専門集団「チーム・パチスタ」を結成、奇跡的に26連勝という手術成功記録を伸ばしていた。しかし突如、三例続けて術中死が発生。事故なのか?殺人なのか?内部調査を心療内科医師の田口(竹内結子)があたる事となる。外科は全くの素人である田口は、渋々にわか探偵を引き受けるが、当然上手くいかない。「問題はありません、これは単純な事故です」と締め括ろうとした田口に「あなたの報告書、感心しました。こんなに騙されやすい人がいるとは!」と一刀両断する男が現れた。厚生労働省の破天荒なキレモノ役人・白鳥(阿部寛)。

「これは殺人だ、犯人はチーム・パチスタの7人の中にいる!」

二人は、パチスタチームのメンバーを再調査することになる。まるで滑稽なホームズとワトソン・・・。コミカルなやりとりの過程で浮かび上がってくる様々な人間関係。エリート医師たちの思いが交錯する中、乾いた殺意が浮かび上がる・・・。



竹内結子

心療内科医: 田口公子

不定愁訴外来に勤務。院内では「グチ外来」と呼ばれる部署で、さまざまな患者が悩みや文句を言いに訪れる。素直でお人好しな性格で、患者たちからは慕われている。人があっさり切り捨ててしまうものにも、目を向けるやさしさを持っている。

上司の代わりに今回の事件の真犯人を探すはめになり、白鳥とコンビを組まされる。が、二人の性格は、全く合わない。

調査を任された

素人探偵



吉川晃司

第一外科助教授 / パチスタ執刀医: 桐生恭一

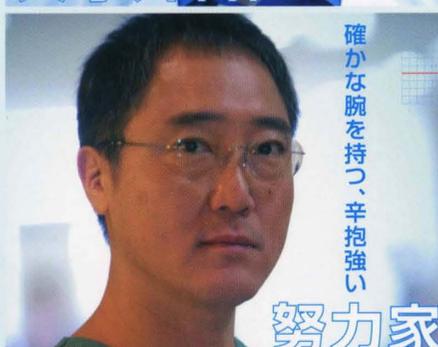
アメリカで10年に渡って心臓外科の修行を積み、日本に帰国する。ミスター・パーフェクトと呼ばれる天才外科医。性格は誠実、端正、明快、アメリカン。今回の事件の調査を自ら希望する。自分の技術に対する圧倒的な自信を持つが、どこかに闇を抱えているように見える。

動物に例えると、鷲。



チームを導く奇跡の

天才外科医



佐野史郎

外科医 / 第一助手: 垣谷雄次

桐生助教授の右腕で、冠動脈バイパス手術の専門家。普段から、手術用のサージカルルーペを着用して米粒に般若心経を書いて指先の感覚を保つなど、辛抱強い努力家である。次の助教授は自分だと思っていた所に桐生が帰国し、チャンスを逃すことになる。

動物に例えると、モグラ。



確かな腕を持つ、辛抱強い

努力家



池内博之

病理医: 鳴海涼

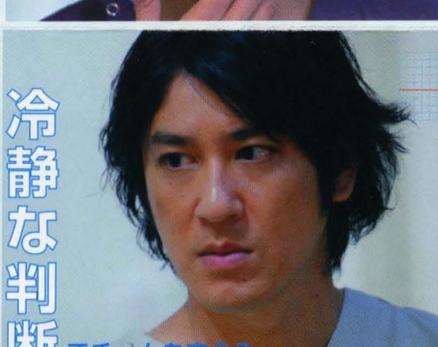
桐生とともにアメリカで修行を積み帰国。切除範囲を迅速に決定する優秀な病理医。桐生助教授の義弟にあたり、アメリカ時代からチームを組む名コンビである。性格は同じく、やはりアメリカン。ある手術中の事故により手に傷を負い、それが原因で病理医へと転身した過去を持つ。

動物に例えると、コヨーテ。



手術の目

となる、桐生の義弟



田中直樹

麻酔医: 氷室貢一郎

正確無比な判断力で冷静にチームを支える、麻酔のスペシャリスト。真面目で研究熱心な性格で、麻酔の微妙な「さじ加減」も的確。自らの職務に忠実で、常に五つも六つも手術を掛け持ちさせられているので、疲労困憊。昼食は、カラダが受けつけないので、いつもアイスキャンデーとドリンクだけ。

動物に例えると、白ヤギ。



冷静な判断

でチームを支える



玉山鉄二

外科医 / 第二助手: 酒井利樹

医局入局時から、チーム・パチスタ入り自ら志願した。情熱は人一倍の熱血漢。性格は、自信過剰の反面、小心者。ボスである桐生に平伏、垣谷を軽視している。密かに、看護師の女友を愛している。白鳥のチームに対する態度に怒りを覚え、思わず彼を殴り飛ばしてしまう。

動物に例えると、スピッツ。



自ら志願した熱血漢の

自信家



田口浩正

臨床工学技士: 羽場貴之

手術時の心臓となる人工心肺を操作するスペシャリスト。その時、患者の命は、彼の手に委ねられると言ってもいい。一見温和そうな性格に見えるが、妻との電話の最中に、夕食の献立が希望と違うというだけで突然キレしてしまうという、ジキルとハイド的な側面も持っている。

動物に例えると、カメレオン。



一見温和

に見える優秀な技士



井川遥

看護師: 大友直美

前任者の結婚退職に伴って、途中からチームに加わった新メンバー。彼女が入ってから、謎の術中死が始まった。桐生との機械出しのタイミングが合わず、手術のリズムや呼吸に微妙なズレを生じさせてしまっている。性格は、いきなり号泣するなど、感情的で大きげ。計算づくか?

動物に例えると、巻貝。



前任者と比較される

新メンバー



阿部寛

厚生労働省: 白鳥圭輔

厚生労働省の大臣官房付技官。院長からの依頼で、チーム・パチスタの7人の中から真犯人を見つけにやってくる。全てにおいて計算し尽くした上で、真実に対して最短距離を選ぶ男。が、表面上そのように見えない言動が田口をあきれさせるが、このコンビが確実に、真犯人へと近づいていく。

破天荒

なキレモノ役人

